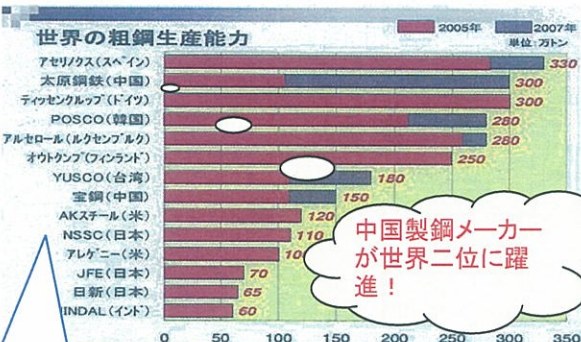


### 中国が2006年のステンレス粗鋼生産の世界最大国に!

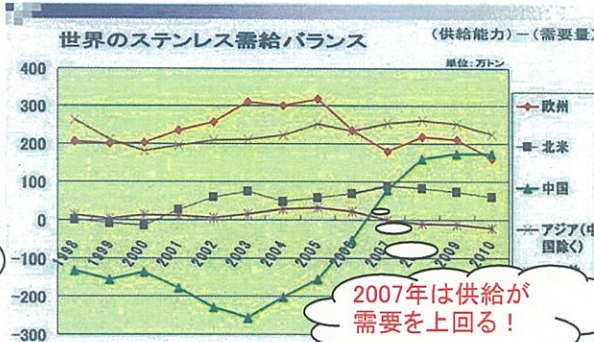
中国の2006年のステンレス粗鋼生産量は530万TONと、日本を抜いて世界一位の生産国となりました。もちろん、ステンレス需要でも世界最大の需要国であり、ますますステンレス業界においても中国の動向が世界に大きな影響を与えることとなりそうです。



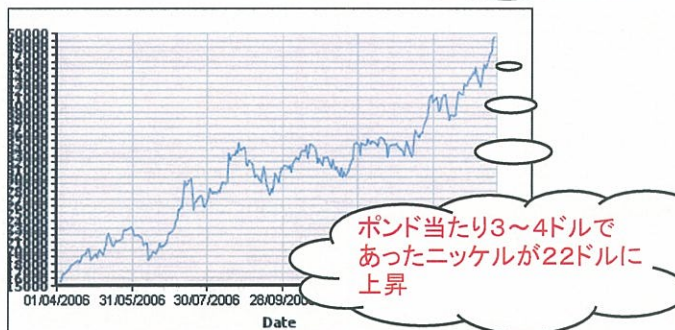
中国製鋼メーカーが世界二位に躍進!

日本トップは新日鐵住金ステンレス(NSSC)

物騒な話しですが、金属製品の盗難のニュースがよく報道されています。LMEニッケル価格が過去最高値を日々更新(右記グラフはニッケルのポンド当たりの価格)していることからスクラップ価格が高騰し、盗難をおおっているようです。金属製品の保管場所・工場等の防犯対策には十分注意して下さい。



2007年は供給が需要を上回る!



## ARCコラム

### (ステンレスの汚れ・さびの原因)

ステンレスは、非常にさびにくい金属ですが絶対にさびない金属ではありません。使用条件や環境により汚れたりさびる事もあります。ステンレスの汚れやさびの原因は、殆どの場合は大気中に浮遊する鉄粉や有害ガスの成分の付着・潮風に含まれる塩分の付着等があります。これらの付着物が核となり、湿気が加わって固着する事により、ステンレスの不動態皮膜を傷つけ、不動態皮膜の再生を妨げておこる。

### (ステンレスのメンテナンス)

- ①鉄粉によるさび  
 中性洗剤や石鹼水をスポンジに含ませふきとる。その後の水ぶきを十分に行い、洗剤液が残らないようにふきとる。
- ②塩分によるさび  
 手入れ方法は鉄粉によるさびと同じです。
- ③手あかや指紋跡による汚れ  
 中性洗剤か石鹼水で除去できない場合は、有機溶剤(アルコール・ベンジン・アセトン等)をスポンジか布に含ませてふきとる。この方法で十分でない場合は、ステンレス用清掃薬液を使用する。使用後は必ず水ぶきを入念に行う。
- ④表面保護用付着フィルムの汚れ  
 水溶性の中性洗剤か、アルコールを含ませたスポンジか布でふきとります。この方法で不十分の場合はシンナーやベンジンでふきとる。使用後は必ず水ぶきを十分に行う。

しばらく、発行できずに申し訳ありません。次回号では、今年度入社した4名の新入社員の紹介をします。

編集担当 営業1課: 上杉/吉野

ご回覧用

--	--	--	--

### 編集後記 営業1課

- 角金・・・営業部内でステンレスの溶接の問題点についての勉強を始めました。問題点ありましたら、どしどし営業まで!
- 上杉・・・Ni合金等の特殊材料も入手困難な状況です。国内メーカー以外のルートもあります。困った時は弊社営業迄連絡下さい。
- 藤縄・・・中国の勢いがスゴイですが、日本も負けられません。日本の「アーケハリマ」を目指して日々努力していきますので、今後とも宜しくお願いします。
- 吉野・・・ステンレスの価格が高騰していますが、できる限りお客様にご協力できるよう、知恵を絞って良い商品を提供します。
- 横野・・・4月から1課にも新人が男女1人ずつ入社してきます。これからもどうぞ宜しくお願い致します。
- 土山・・・もうすぐ新入社員が入社してくる時期になりました。気持ちを新たに、新入社員に負けぬよう頑張ります!